

事務事業マネジメントシート(平成29年度実績と平成30年度計画)

平成30年 7月27日更新

事務事業名		市道舗装事業		<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	5	都市基盤の健康	所属部	都市建設部	課長名	岩男竜彦
	施策	24	計画的な道路の整備	所属課	建設課	担当者名	村上浩昭
	施策の柱	67	道路環境の整備	所属班	工務班	(内線)	5257
予算科目	会計一般	款8	項2	目3	事業連番11509	根拠法令	成果優先度評価結果：① コスト削減優先度評価結果：⑩
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 29年度で終了 <input type="checkbox"/> 29年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要(PLAN)

【事業の内容】	合志市道の再舗装する事業。生活道路の充実・拡充を図るため、路面の痛みが著しく通行者に支障をきたしている路線、箇所を維持補修、舗装打換を実施するものである。 合志市舗装維持管理計画に基づき年度毎に路線を選定、施工している。
【業務の流れ】	関係機関協議、測量設計、積算、工事発注、現場監督、中間・竣工検査、支払
【主な予算費目】	工事請負費
【意見や要望】	地域住民及び道路利用者から道路舗装打換の要望がある。

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 29年度実績(29年度に行った主な活動)(DO)	市道の舗装打ち替えを行った。	30年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 関係機関協議、測量設計、積算、工事発注、現場監督、中間・竣工検査、支払
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) m	予算の主な増減の理由
→ ア: 施工延長(当該年度)	イ:	これまで継続的に行ってきた団地内舗装や地元要望及び合志市舗装維持管理計画に基づき市道舗装事業を展開する。なお、建設課中長期計画において社会資本整備総合交付金事業、市道改良事業、市道舗装事業の3事業の中で平準化を図っている。
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市道(H24年度以降、毎年新規認定分500mを延長する)	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) m
		→ ア: 市道総延長
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	破損箇所がなくなり、スムーズな通行ができる	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) %
		→ ア: 整備率
*③成果指標設定の理由と30年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ～ 年度
H28～H32年度の5年間の目標施工延長を36,145mとする。事業進捗により整備率がわかる。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	27年度 実績(決算)	28年度 実績(決算)	29年度 目標(当初予算)	29年度 実績(決算)	30年度 目標(当初予算)	31年度 予定	32年度 見込	33年度 見込	
① 活動指標	ア	m	1,058	6,160	7,015	7,077	8,046	8,327	8,000	8,000	
	イ										
② 対象指標	ア	m	427,538	423,372	428,500	428,500	428,900	429,300	429,800	429,800	
	イ										
③ 成果指標	ア	%	104	20	40	40	60	80	100	100	
	イ										
投資 入費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円			215,500	214,900		131,200	138,900	
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	一般財源	一般財源	千円	53,187	190,652	32,740	30,881		22,300	22,600	
		(A) 事業費計	千円	53,187	190,652	248,240	245,781	0	153,500	161,500	0
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		人件費	人	10	10	10	10	10	10	10	0
延べ業務時間	正規職員従事人数	人	10	10	10	10	10	10	10	0	
	延べ業務時間	時間	3,809	3,450	4,458	3,460	4,458	4,458	4,458	0	
	(B) 人件費計	千円	14,142	0	17,760	13,687	17,760	17,760	17,760	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	67,329	190,652	266,000	259,468	17,760	171,260	179,260	0		

事務事業名	市道舗装事業	所属部	都市建設部	所属課	建設課
-------	--------	-----	-------	-----	-----

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は29年度の事後評価、ただし複数年度事業は29年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①29年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②30年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 舗装維持管理計画により計画的に事業を進める。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 成果は事業が完成しないと発揮できない
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 市道整備においては、庁舎内でも建設課のみ施工しており類似事業はない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 工事積算においても、リサイクル法等の適用によりコスト削減に努め経済比較を行いながら単価等の決定を行っているので余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 コスト削減のため職員で測量設計を行っており、正職員以外の職員は担当できない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 地域はもとより不特定多数の市民の通行利用する市道の整備である公正性がある。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市道は道路管理者である合志市が管理することとなっており、民間委託等はできない。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

すべての要望にこたえることは物理的に困難であるが、かといって地域の要望を抑えることはできないので、必要性、地域バランスをより一層考慮しなければならない。  
地域住民をはじめ近隣通行者の利便性や交通の円滑化が図られることから、必要な事業であり継続は妥当である。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p><b>現状維持</b></p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						